

2020年3月期 通期決算説明会

CONNECT!

～電気と情報をつなぐ～

NITO 日東工業株式会社

証券コード：6651

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。従って、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
また、表記の都合上、公表している数字とは異なる場合があります。

NITO 日東工業株式会社

1

本書からの無断転載は固くお断りいたします。

目次

2020年3月期
通期

1 2020年3月期 通期決算概要

2 新型コロナウイルス感染症の影響

3 通期連結業績予想

4 中期経営計画

5 参考資料

目次

1 2020年3月期 通期決算概要

2 新型コロナウイルス感染症の影響

3 通期連結業績予想

4 中期経営計画

5 参考資料

通期 連結決算ハイライト

- ・ 通期業績は増収増益。連結売上高、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高
- ・ 配電盤関連製造事業と情報通信関連流通事業が業績を牽引
- ・ 2018年10月に実施した価格改定や、2019年1月に子会社化した北川工業グループが業績に寄与

(単位：百万円)

決 算 期	2019/3	2020/3			
	実績	計画	実績	前期比 増減率	計画比 増減率
売上高	116,984	135,000	139,421	+19.2%	+3.3%
営業利益	6,472	11,300	12,402	+91.6%	+9.8%
経常利益	6,405	10,900	12,038	+87.9%	+10.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,046	7,100	8,048	+98.9%	+13.4%

連結事業内容（4つの事業セグメント）のご紹介①

電気と情報に関わる4つの事業を展開

工事・サービス事業

■ 情報通信ネットワーク、電気設備の設置、保守等の工事事業

電子部品関連事業

■ 電磁波環境コンポーネント、精密エンジニアリングコンポーネントの製造、販売

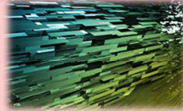
情報通信関連流通事業

■ 情報通信機器および部材の仕入、販売等

配電盤関連製造事業

※コア事業

■ 配・分電盤、制御盤等の設計、製造、販売事業



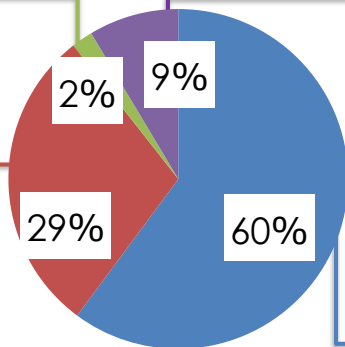
連結事業内容（4つの事業セグメント）のご紹介②

配電盤関連製造事業が売上の約6割、利益の約8割を占める

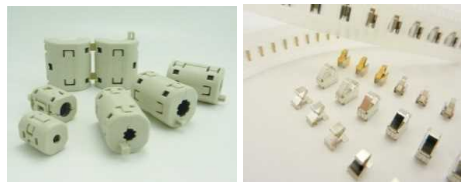
工事・サービス事業



＜売上比率イメージ＞



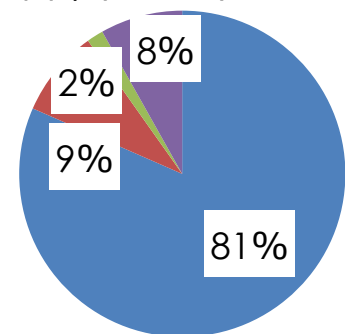
電子部品関連事業



情報通信関連流通事業



＜営業利益比率イメージ＞



配電盤関連製造事業



(2020/3月期 実績)

通期 セグメント別 決算ハイライト

2020年3月期
通期

- 配電盤関連製造事業は、国内建設需要等、堅調であった内需の当業界への波及効果のほか、学校空調に関連した高圧受電設備等の売上増加や価格改定効果などにより増収増益。海外子会社の赤字縮小も増益に寄与
- 情報通信関連流通事業は大型オフィス移転やデータセンター市場における案件獲得のほか、第4四半期後半にはテレワーク関連商材の売上増加などもあり増収増益
- 工事・サービス事業は、高圧受電設備等に関連した工事の売上増加などにより増収。一方、人件費や経費等の増加により減益
- 電子部品関連事業は、輸出用の半導体製造装置や工作機械に関連した製品の売上が弱い動きをみせたが、国内外の業務用エアコンに関連した製品や国内自動車関連市場の売上が堅調に推移

	セグメント別	2019/3	2020/3				(単位：百万円)
		実績	計画	実績	前期比増減率	計画比増減率	
売上高	配電盤関連製造事業	78,569	84,200	83,866	+6.7%	△0.4%	
	情報通信関連流通事業	32,910	36,000	40,774	+23.9%	+13.3%	
	工事・サービス事業	2,719	2,800	2,827	+4.0%	+1.0%	
	電子部品関連事業	※ 2,785	12,000	11,954	—	△0.4%	
	合計	116,984	135,000	139,421	+19.2%	+3.3%	
営業利益	配電盤関連製造事業	5,543	—	10,113	+82.4%	—	
	情報通信関連流通事業	932	—	1,070	+14.8%	—	
	工事・サービス事業	218	—	204	△6.4%	—	
	電子部品関連事業	※ △235	—	1,011	—	—	
	合計	6,472	—	12,402	+91.6%	—	

※2019年1月に新設したセグメント

通期 配電盤関連製造事業（部門別売上高）

2020年3月期
通期

- 国内建設需要等、堅調であった内需の当業界への波及効果により既存市場の売上が増加したほか、学校空調に関連した高圧受電設備等の売上増加、2018年10月に実施した価格改定効果などにより増収
- 遮断器・開閉器部門は、新愛知電機製作所の機器事業の売上が減少したことなどにより減収

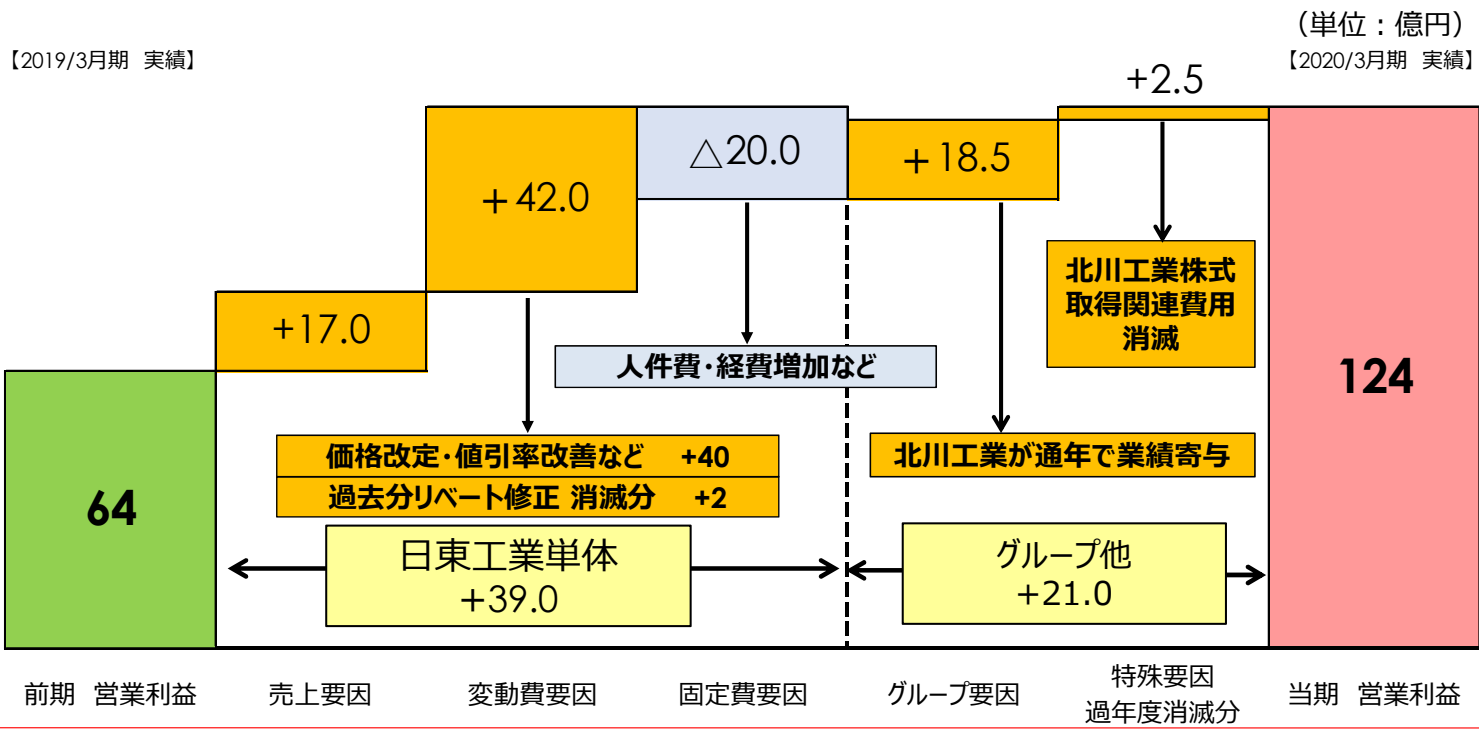
部門別 売上高		2019/3	2020/3				(単位：百万円)
		実績	計画	実績	前期比増減率	計画比増減率	
製造事業 配電盤関連	配電盤	43,332	46,900	47,472	+9.6%	+1.2%	
	キャビネット	23,561	25,600	24,585	+4.3%	△4.0%	
	遮断器・開閉器	5,304	5,100	5,188	△2.2%	+1.7%	
	パーツ・その他	6,370	6,600	6,619	+3.9%	+0.3%	
合計		78,569 (3,585)	84,200	83,866 (5,856)	+6.7% (+63.3%)	△0.4%	
連結全体合計		116,984	135,000	139,421	+19.2%	+3.3%	
連結売上構成比		67.2%	62.3%	60.2%	△7.0%	△2.1%	

※（）内はセグメント間の内部売上高

通期 連結営業利益の増減要因

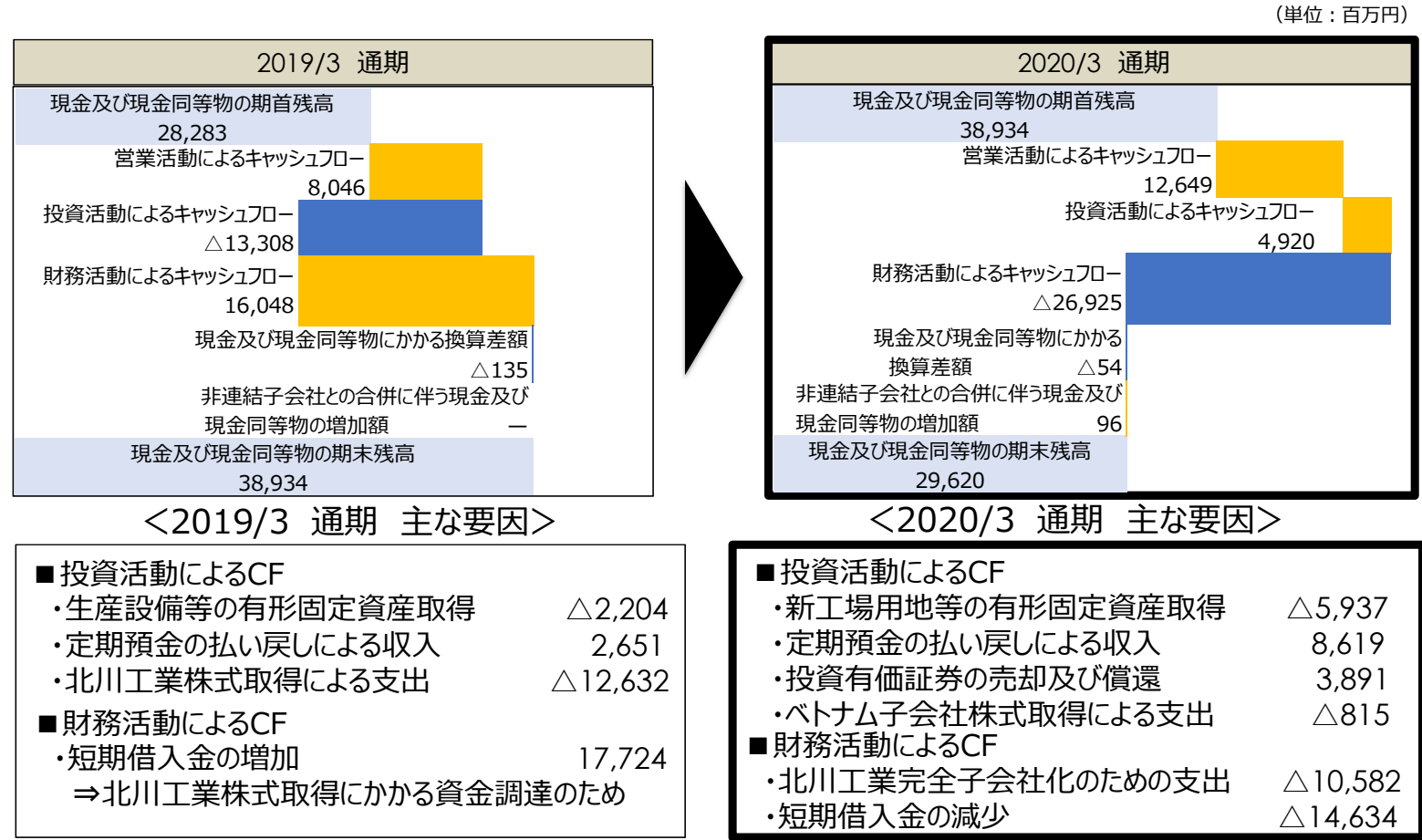
2020年3月期
通期

- 日東工業単体要因では、人件費等の増加により固定費は悪化するも、売上増加による限界利益の増加や、価格改定および値引率の改善（変動費要因）などにより大幅な増益となる
- グループ要因では、2019年1月に子会社化した北川工業グループの業績寄与や海外子会社の赤字縮小などが利益を押し上げる結果となる

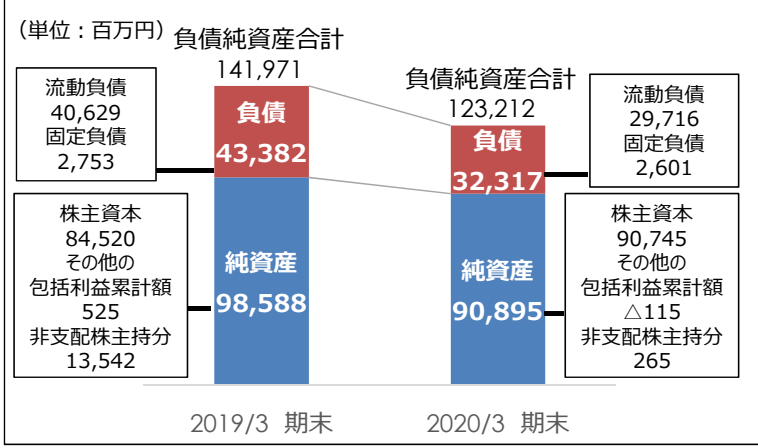
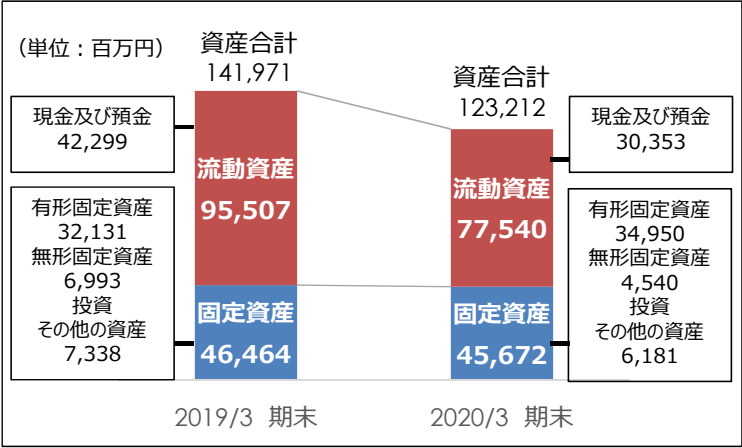


通期 連結キャッシュ・フロー計算書

2020年3月期
通期



- 北川工業完全子会社化に伴う株式追加取得や短期借入金の返済、同社子会社化に係る一連の手続き完了によりのれんが減少したことなどから、総資産が減少している



＜主な増減内容＞

■ 資産		■ 負債	
・現金及び預金の減少	△11,946	・短期借入金の減少	△14,416
・有価証券の減少	△8,999	■ 純資産	
・のれんの減少	△2,984	・当期純利益	+8,048
		・非支配株主持分の減少	△13,276

目次

1	2020年3月期 通期決算概要
2	新型コロナウイルス感染症の影響
3	通期連結業績予想
4	中期経営計画
5	参考資料

【2020年3月期】

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）による業績への大きな影響なし

【現在（2020年5月末）の当社グループにおけるコロナ影響及び感染拡大防止の取り組み状況】

1. 主要な生産拠点の稼働状況

- ・ 国内生産拠点：通常通り稼働
- ・ 海外生産拠点：一部操業を停止していた工場もあったが、現在は概ね通常通り稼働

2. 主要な製商品の生産・供給の状況

- ・ 甚大な影響はないが、海外生産品目については一部国内代替生産・調達が可能ない体制づくりや在庫の積み増しなどを行っている

3. 感染拡大防止と事業継続の体制維持の観点から、顧客や従業員等の健康・安全確保のために実施している取り組み

- ・ 一部在宅勤務によるテレワークや時差出勤を実施中
- ・ 役職員の出社前の検温を徹底し、発熱がある場合は自宅待機としている

【2021年3月期】

＜想定＞ 当第2四半期以降、経済活動の停滞が緩やかに回復

部門	業績への影響が懸念される事項	影響度
配電盤関連製造事業 工事・サービス事業	＜マイナス要因＞ 民間非居住建築物棟数の減少や民間設備投資の腰折れ、ゼネコンの建設工事遅延など。ただし、過去のトレンドから、 需要減の当業界への波及は半年前後遅れてくる と想定している。	大
情報通信関連 流通事業	＜マイナス要因＞ リモットワーク・パブリックの延期やオフィス関連市場の停滞など ＜プラス要因＞ テレワーク需要の高まり	小
電子部品関連事業	＜マイナス要因＞ 自動車関連、工作機械、OA機器市場の停滞など	中

【コロナ収束後に向けて】

テレワークの定着や通信量の増大、GIGAスクール構想の加速など、情報通信市場が活況となると考えている。今後、社会に求められる情報通信機器及び関連する製商品を速やかに提案できるよう、グループ全体で取り組んでいく。

目次

1 2020年3月期 通期決算概要

2 新型コロナウイルス感染症の影響

3 通期連結業績予想

4 中期経営計画

5 参考資料

通期 連結業績予想

2020年3月期
通期

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止による経済活動の停滞が、第2四半期以降緩やかに回復するという前提で試算
- ・ 通期連結業績は減収減益を計画
- ・ 前期の特需案件であった学校空調に関連した製品の売上剥落もマイナス要因

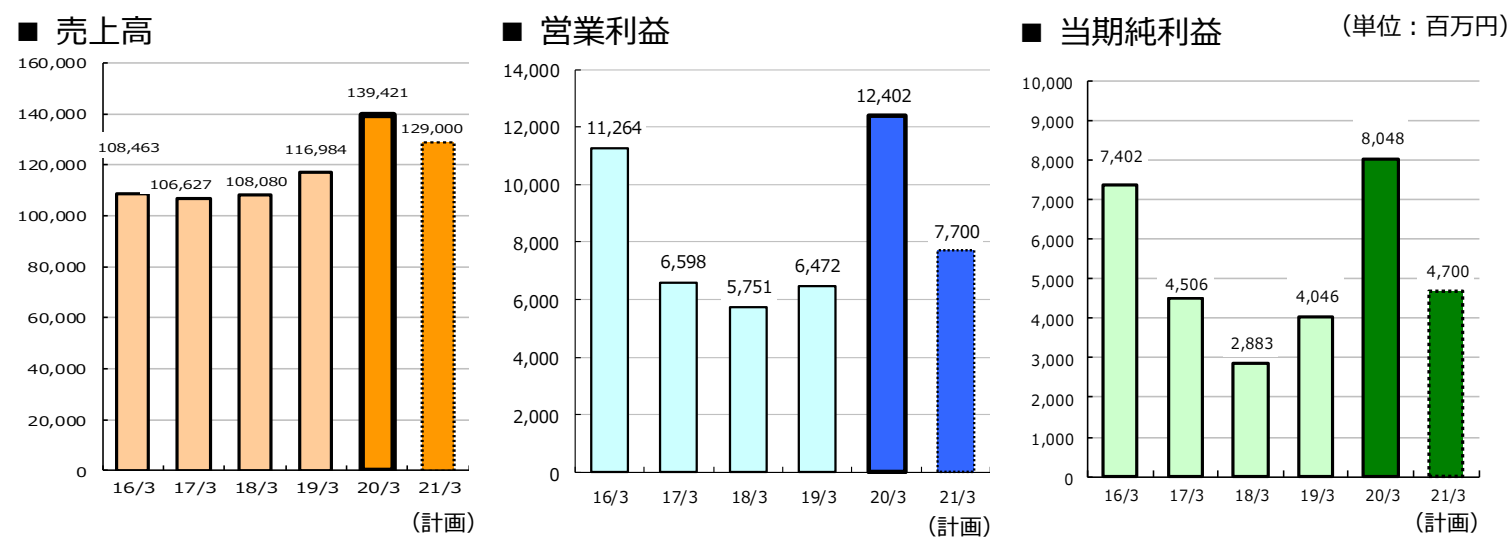
決 算 期	2020/3		2021/3			
	2Q実績	通期実績	2Q計画	前期比 増減率	通期計画	前期比 増減率
売上高	64,887	139,421	59,700	△8.0%	129,000	△7.5%
営業利益	5,072	12,402	2,600	△48.7%	7,700	△37.9%
経常利益	4,852	12,038	2,500	△48.5%	7,500	△37.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,124	8,048	1,300	△58.4%	4,700	△41.6%

(単位：百万円)

過去5年 連結経営成績

2020年3月期
通期

- 2020年3月期は3期連続の増収、2期連続の増益（売上高、当期純利益は過去最高）
- 2021年3月期は新型コロナウイルスの影響から減収減益を見込む

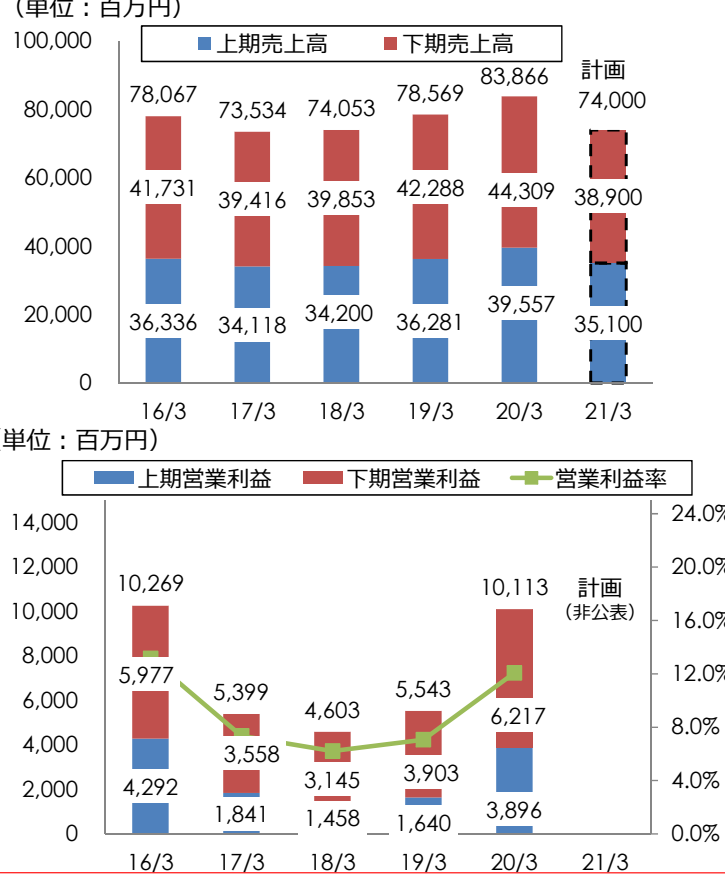


	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3 (計画)
売上高	108,463	106,627	108,080	116,984	139,421	129,000
営業利益	11,264	6,598	5,751	6,472	12,402	7,700
当期純利益	7,402	4,506	2,883	4,046	8,048	4,700

業績予想 セグメント別（配電盤関連製造事業）

2020年3月期
通期

◆配電盤関連製造事業 【通期予想】売上高 74,000百万円（前期比 △11.8%）



【通期予想】
・新型コロナウイルス感染拡大防止による経済活動の停滞や学校空調関連の特需剥落により減収を見込む

【取り組み】
・GIGAスクール構想や5G関連市場での製品提案活動
・Gathergates社の収益性を重視した営業活動や生産コスト削減、NITTO KOGYO BM (THAILAND) CO.,LTDの工場建設

		【主要グループ会社：通期見通し】		
	会社名	売上 (前期比)	営業 利益	グループ利益 影響度
国内	日東工業(株)	☔	☁	大
	(株)新愛知電機製作所	☔	☔	小
	(株)大洋電機製作所	☔	☔	小
	(株)E C A Dソリューションズ	☔	☁	小
海外	日東工業（中国）有限公司	☔	☔	小
	Gathergates Group Pte Ltd	☔	☔	小
	NITTO KOGYO BM (THAILAND) CO.,LTD	☔	☔	小

◆情報通信関連流通事業

【通期予想】売上高 41,600百万円（前期比 +2.0%）

(単位：百万円)

■ 上期売上高 ■ 下期売上高

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
上期売上高	11,706	13,398	14,069	14,318	18,074	18,300
下期売上高	15,911	17,095	17,550	18,592	22,700	23,300
計画					40,774	41,600

■ 上期営業利益 ■ 下期営業利益 ■ 営業利益率

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
上期営業利益	234	286	399	304	385	
下期営業利益	636	779	634	628	685	
営業利益率	870	1,065	1,033	932	1,070	

■ 上期営業利益 ■ 下期営業利益 ■ 営業利益率

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
営業利益率	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

【通期予想】

- ・オリンピック・パラリンピック延期による売上減少
- ・テレワーク需要の高まりにより、関連商材の売上増加
- ・子会社化したSAO NAM AN TRADING CORPORATION（以下、SOECO）が売上増加に寄与し、増収を見込む

【取り組み】

- ・GIGAスクール構想に関連する案件獲得活動
- ・5G関連市場での案件獲得活動

【主要グループ会社：通期見通し】

	会社名	売上 (前期比)	営業 利益	グループ利益 影響度
国内	サンテレホン(株)			中
海外	SOECO	—	—	小

※本セグメントは、サンテレホン(株)及びその子会社のみ

※2020年3月期に、サンテレホン(株)がSOECOを子会社化（PL連結は2021年3月期より）

NTT 日東工業株式会社

19

本書からの無断転載は固くお断りいたします。

業績予想 セグメント別（工事・サービス事業）

2020年3月期
通期

◆工事・サービス事業

【通期予想】売上高 2,100百万円（前期比 △25.7%）

(単位：百万円)

■ 上期売上高 ■ 下期売上高

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
上期売上高	1,067	1,318	1,163	1,142	1,257	900
下期売上高	1,711	1,281	1,244	1,577	1,570	1,200
計画						2,100

■ 上期営業利益 ■ 下期営業利益 ■ 営業利益率

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
上期営業利益	6	106	43	75	59	
下期営業利益	126	27	69	143	145	
営業利益率	132	133	112	218	204	

■ 上期営業利益 ■ 下期営業利益 ■ 営業利益率

年度	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
営業利益率	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

【通期予想】

- ・コロナ対策のためのレイアウト変更等、オフィス関連需要は伸長
- ・オリンピック・パラリンピック延期や工事遅延等により減収を見込む

【取り組み】

- ・日東工業との連携を強化し、更なるシナジーの創出に注力
- ・GIGAスクール構想に向けた取り組みや防災関連機器の保守・メンテナンス事業の推進、拡大

【主要グループ会社：通期見通し】

	会社名	売上 (前期比)	営業 利益	グループ利益 影響度
国内	南海電設(株)			小

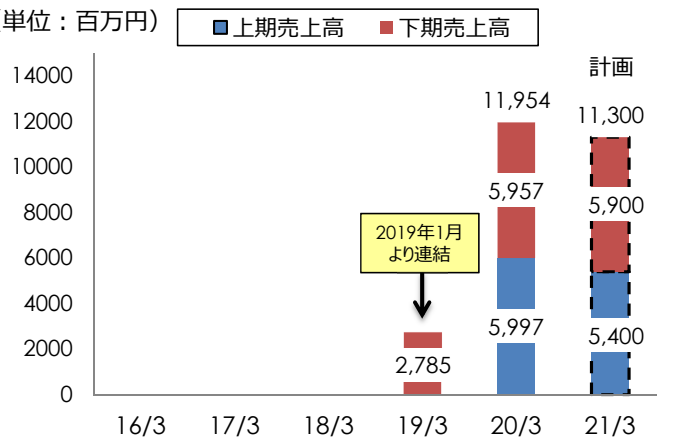
※本セグメントは南海電設(株)のみ

NTT 日東工業株式会社

20

本書からの無断転載は固くお断りいたします。

◆電子部品関連事業 【通期予想】売上高 11,300百万円（前期比 △5.5%）

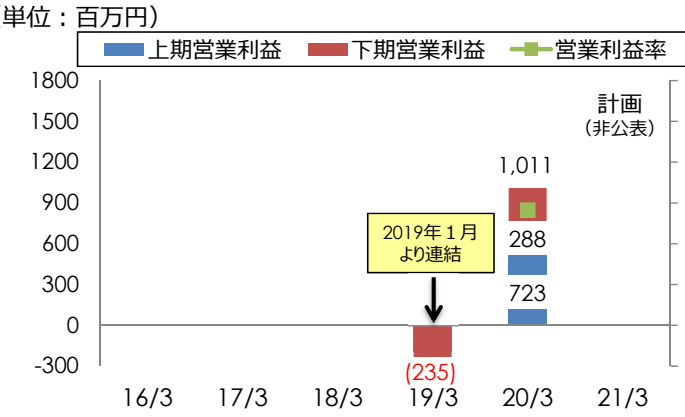


【通期予想】

- ・海外市場向けの製品や好調であった業務用エアコンに関連した製品の売上減少などにより減収を見込む

【取り組み】

- ・E V・H V・P H E V等の環境自動車市場への電磁波対策部品を軸としたソリューション製品提案
- ・5 G関連市場での事業拡大（通信基地局、WIFI製品）



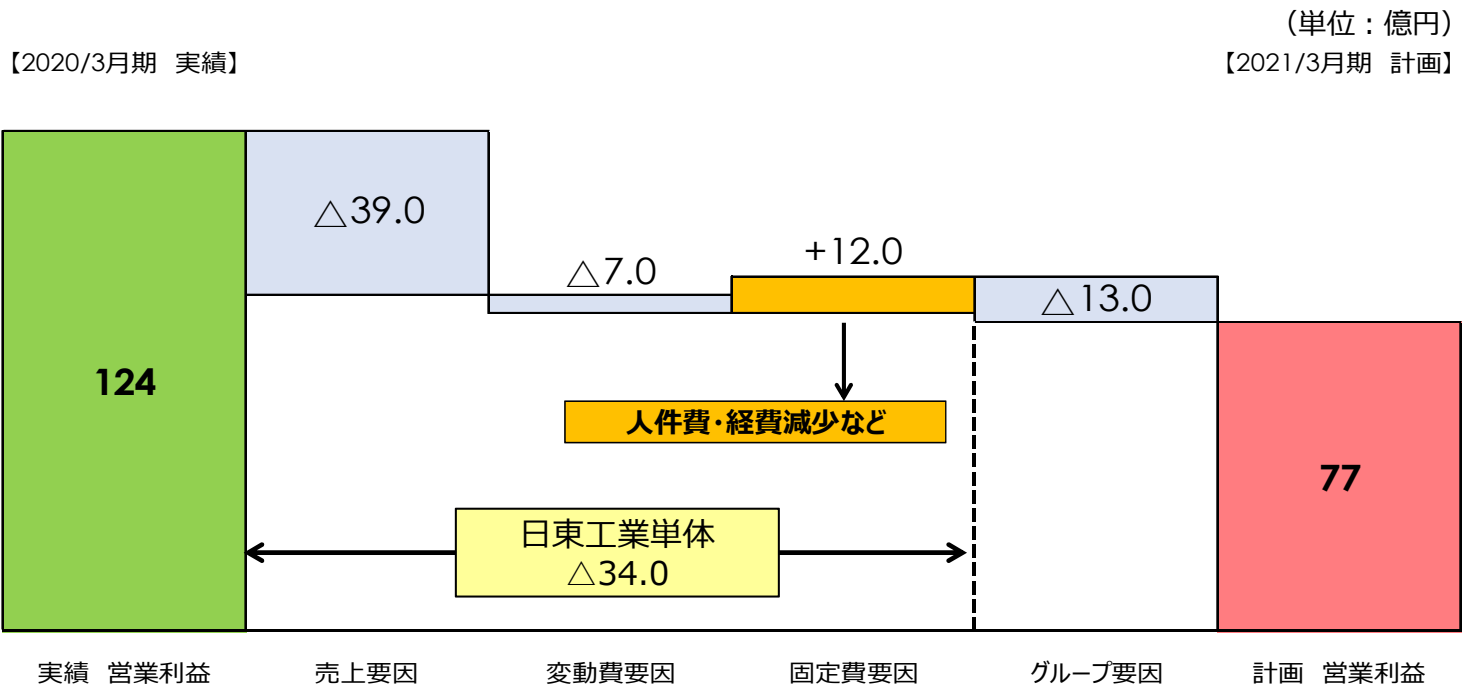
【主要グループ会社：通期見通し】

	会社名	売上 (前期比)	営業 利益	グループ利益 影響度
国内	北川工業(株)			中

※本セグメントは北川工業(株)およびその子会社のみ

通期連結営業利益の増減要因（今期予想 前期比）

- ・ 2021年3月期の連結営業利益は前期比37.9%減少の77億円を見込む
- ・ 全体では、新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少が利益の押し下げ要因となる
- ・ 日東工業単体では、残業時間の削減や展示会などへの出展自粛による固定費の減少が利益の押し上げ要因となる



通期連結営業利益の増減要因傾向

2020年3月期
通期

<日東工業単体>

- ・売上要因 売上増加が続いていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年3月期は売上減少に転じる見通し
- ・変動費要因 値引率 … 2021年3月期は悪化する見通し
- ・固定費 経費 … 展示会・内覧会の参加自粛などにより一時的に減少する見通し
人件費 … 売上減少に伴う残業時間の削減などにより一時的に減少する見通し

<グループ要因>

- ・グループ会社は厳しい状況が続いていたが、北川工業の業績寄与により2020年3月期は好転しかし、新型コロナウイルス感染症の影響から2021年3月期は総じて売上減少による減益の見通し

(単位：億円)

↑: 押上げ要因 ↓: 押下げ要因			2019/3 実績	2020/3 実績	2021/3 計画
営業利益			64	124	77
前期比増減額			+7	+60	△47
増減要因	日東工業単体	売上要因	↑	↑	↓
		変動費要因	↑	↑	↓
		固定費要因	↓	↓	↑
	グループ要因		↓	↑	↓

新エネルギー関連市場の売上動向 (日東工業単体参考)

2020年3月期
通期

- ・ 2020年3月期実績は前期比102.4%の55億円で着地
- ・ 改正FIT法の影響による駆け込み需要の影響や太陽光発電システムと蓄電池を連動するためのシステムに対応した住宅用分電盤の売上増加により増収
- ・ 2021年3月期は、駆け込み需要の剥落などにより、前期比75%程度の41億円を見込む

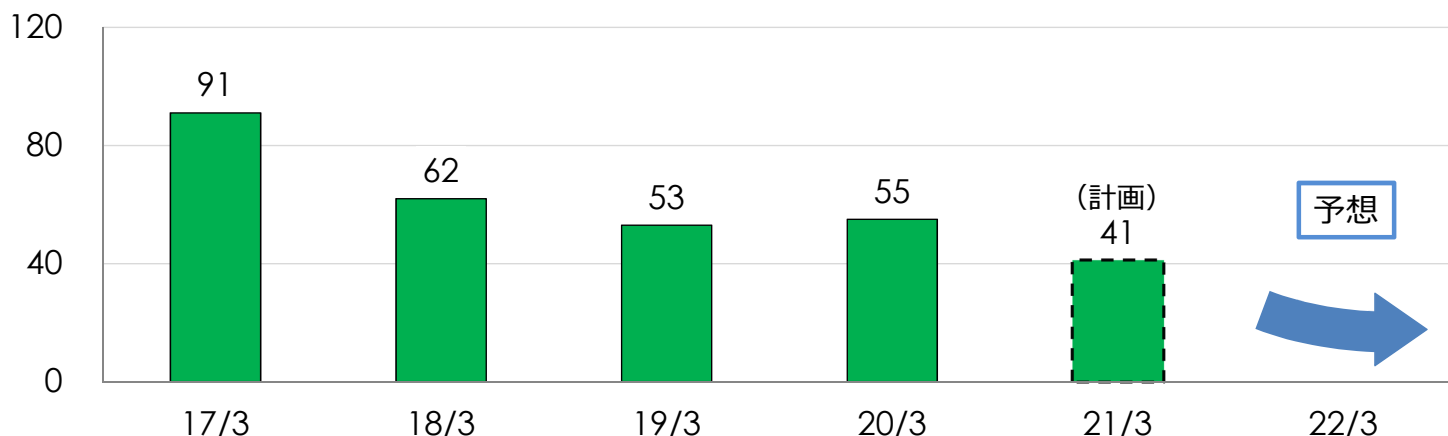
「新エネルギー関連市場」とは

- ①太陽光発電関連（接続箱、集電箱など）
- ②自動車関連（充電スタンド）
- ③その他：エネルギーマネジメントシステム関連など

※売上金額は日東工業単体の売上となり、グループの売上を含めておりません。また、グループ間相殺したものではありません。

(単位：億円)

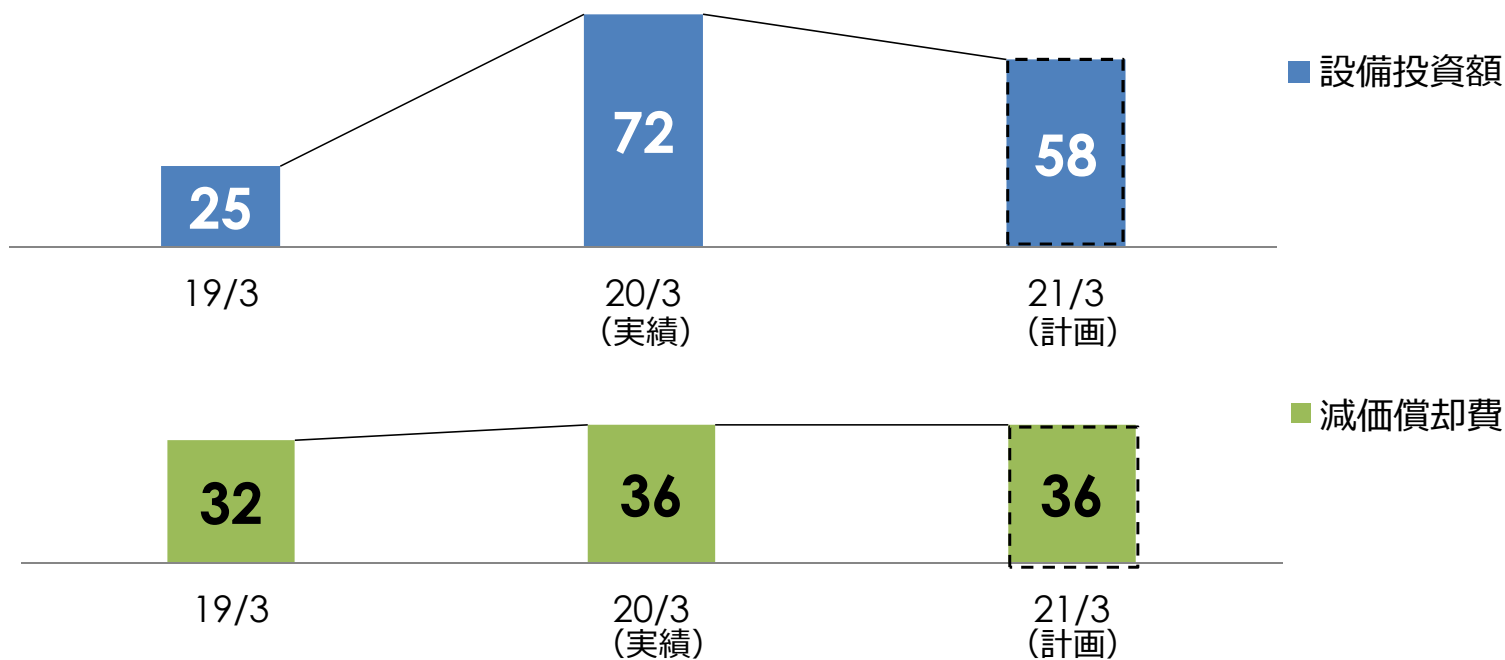
<新エネルギー市場関連 売上>



設備投資額、減価償却費

- 2020年3月期は日東工業単体の新工場用地取得等により、設備投資額が増加
- 2021年3月期は、設備投資額58億円、減価償却費36億円を計画

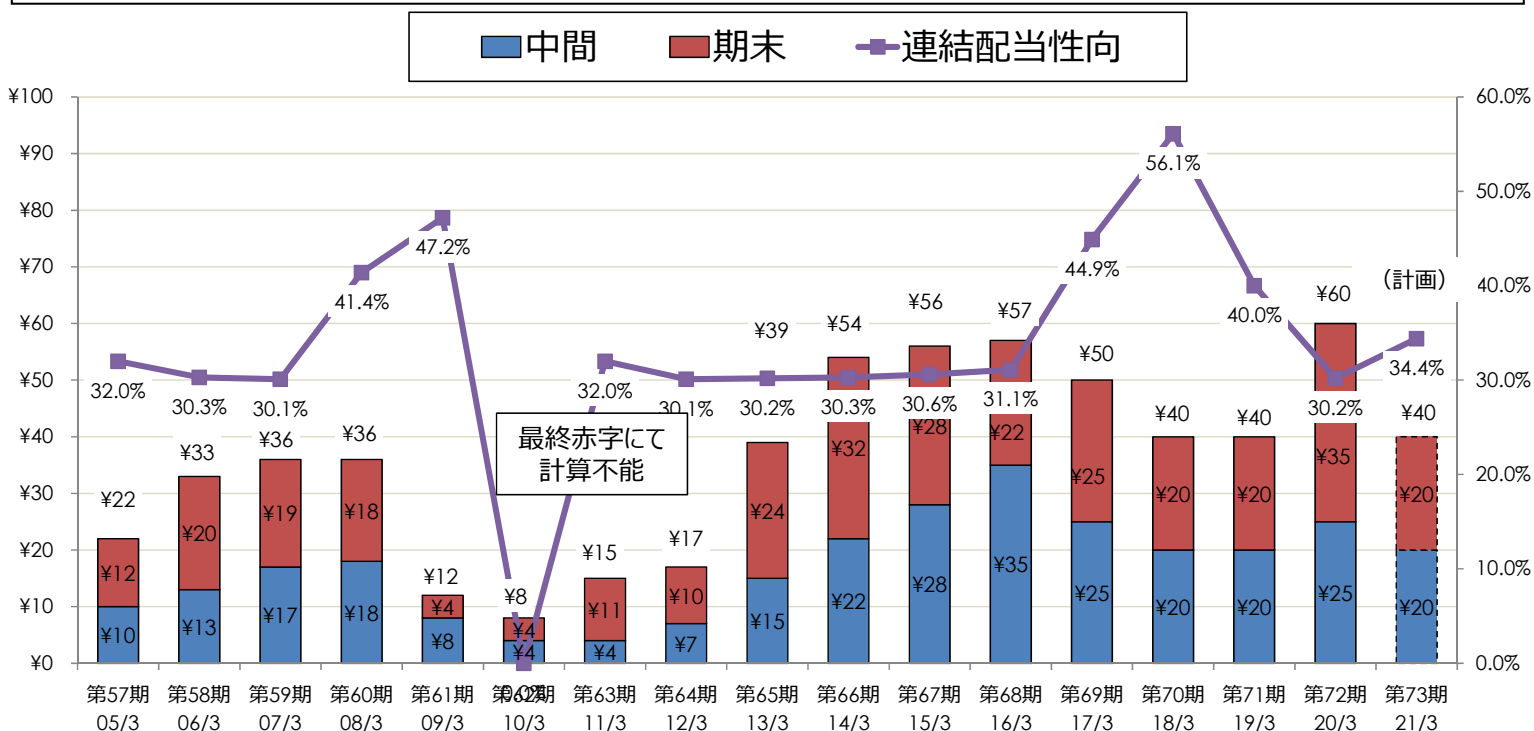
(単位：億円)



※1千万円単位を四捨五入しています

配当の状況

- 2020年3月期は、期末配当金35円、通期配当金60円、配当性向30.2%、DOE2.8%となる
- 2021年3月期は、通期配当金40円、連結配当性向34.4%を計画



目次

1 2020年3月期 通期決算概要

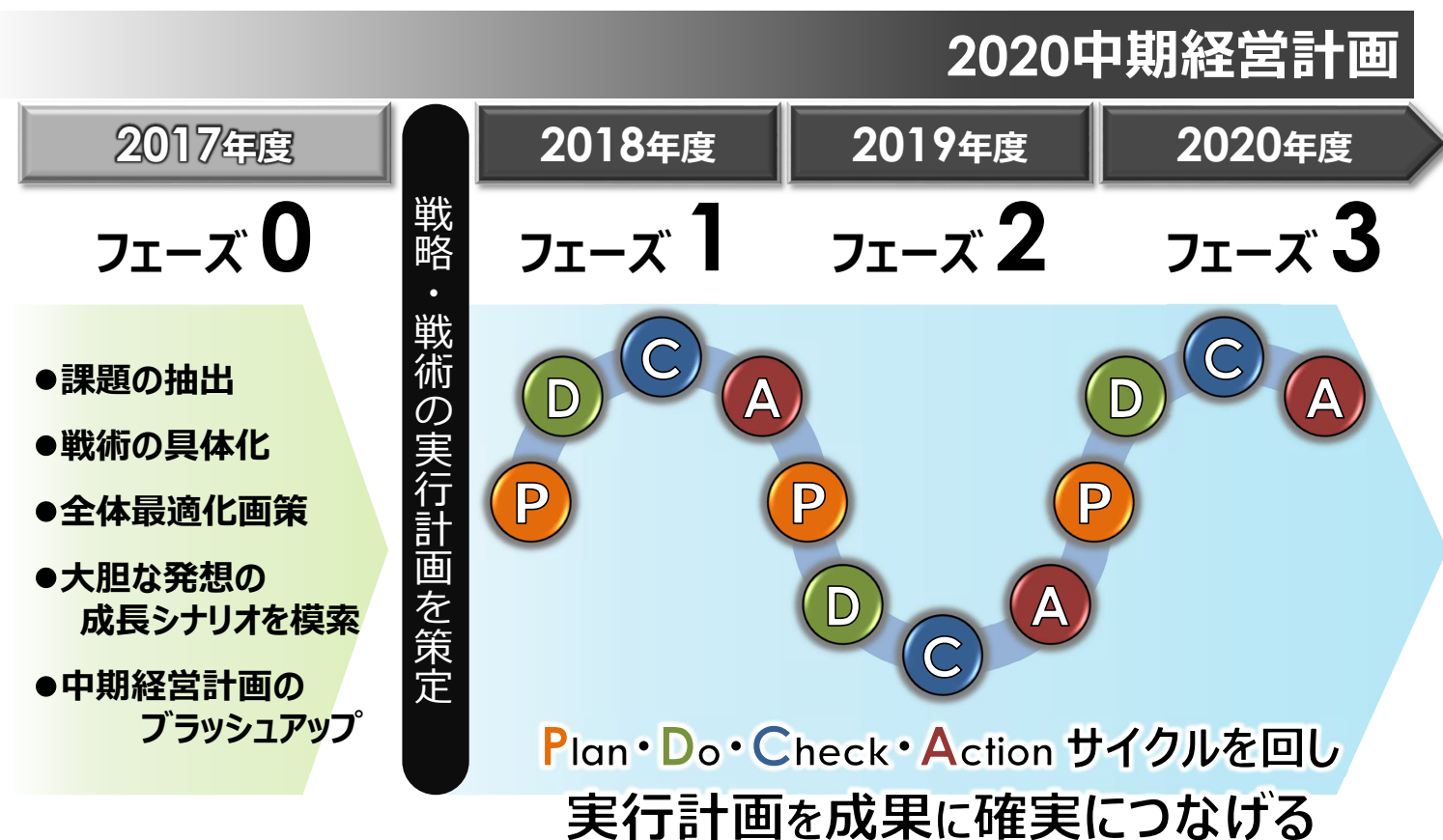
2 新型コロナウイルス感染症の影響

3 通期連結業績予想

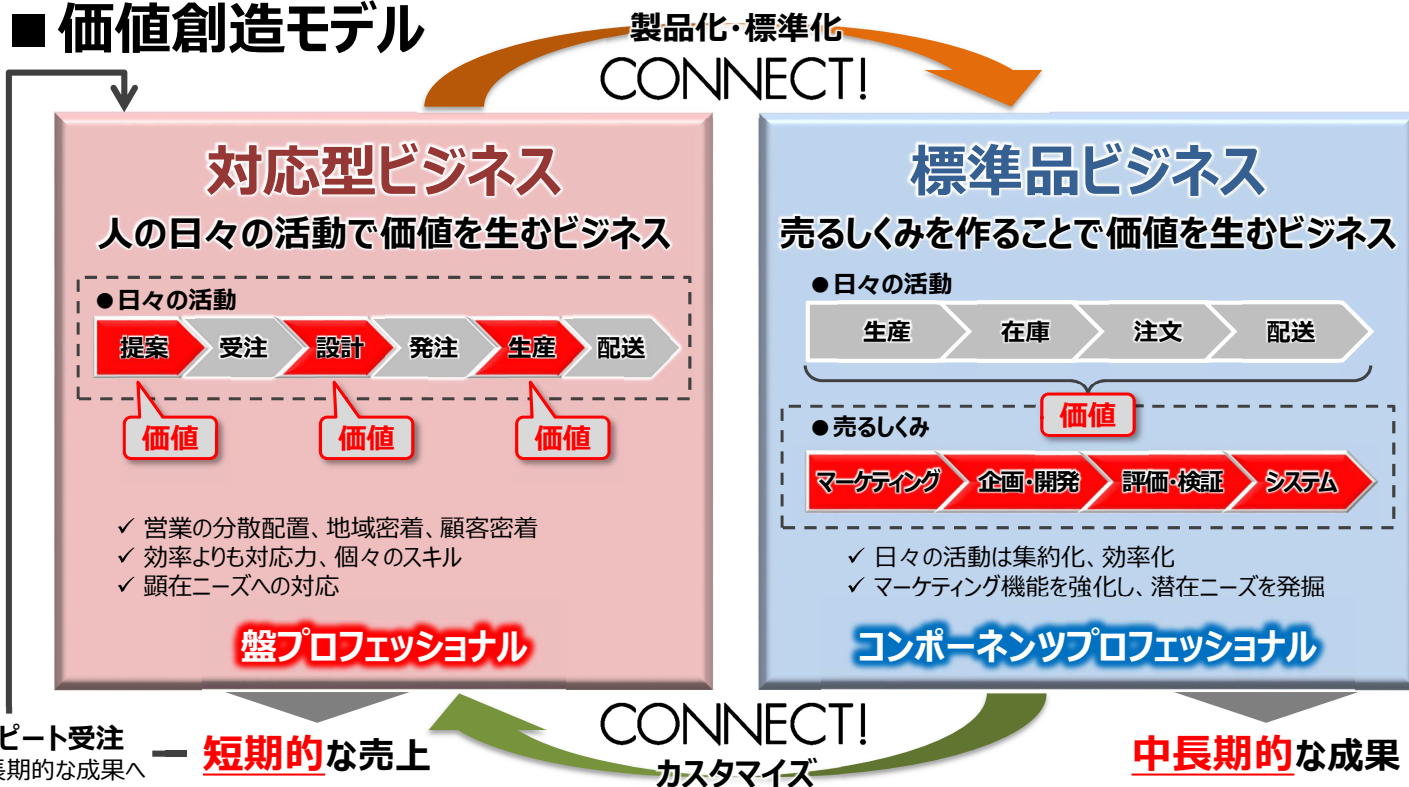
4 中期経営計画

5 参考資料

2020中期経営計画 4か年計画



■ 価値創造モデル



両ビジネスをバランスよく成長させ、高収益を持続

2020中期経営計画 戦略テーマ

	戦略テーマ	ビジョン
事業戦略	1. コア事業競争力の追求（技術力、製品提案力強化）	
	I 対応型ビジネス [盤プロフェッショナル]	盤関連事業の対応力をきわめ、 頼られるベストパートナーを目指す
	II 標準品ビジネス [コンポーネンツプロフェッショナル]	産業インフラ関連企業に喜びを与える企業になる
	2. グローバル化（東南アジアにおける配電盤事業の確立）	
	III 海外事業	海外で活躍する産業インフラ関連企業に 喜びを与える企業になる
	3. 新規ビジネスの展開（新たな技術・企業との融合）	
基盤強化	IV 新規事業	失敗を恐れず、新ビジネス創出に挑戦する
	4. 生産体制・経営基盤の強化	
	V 生産体制強化	お客様に喜んでいただける、品質・コスト・スピードの実現を目指し 改善・改革にチャレンジする
	VI 経営管理基盤強化	日東工業グループの事業戦略を支える 経営管理基盤を確立する

2020中期経営計画 業績目標

2020年3月期
通期

(単位：億円)

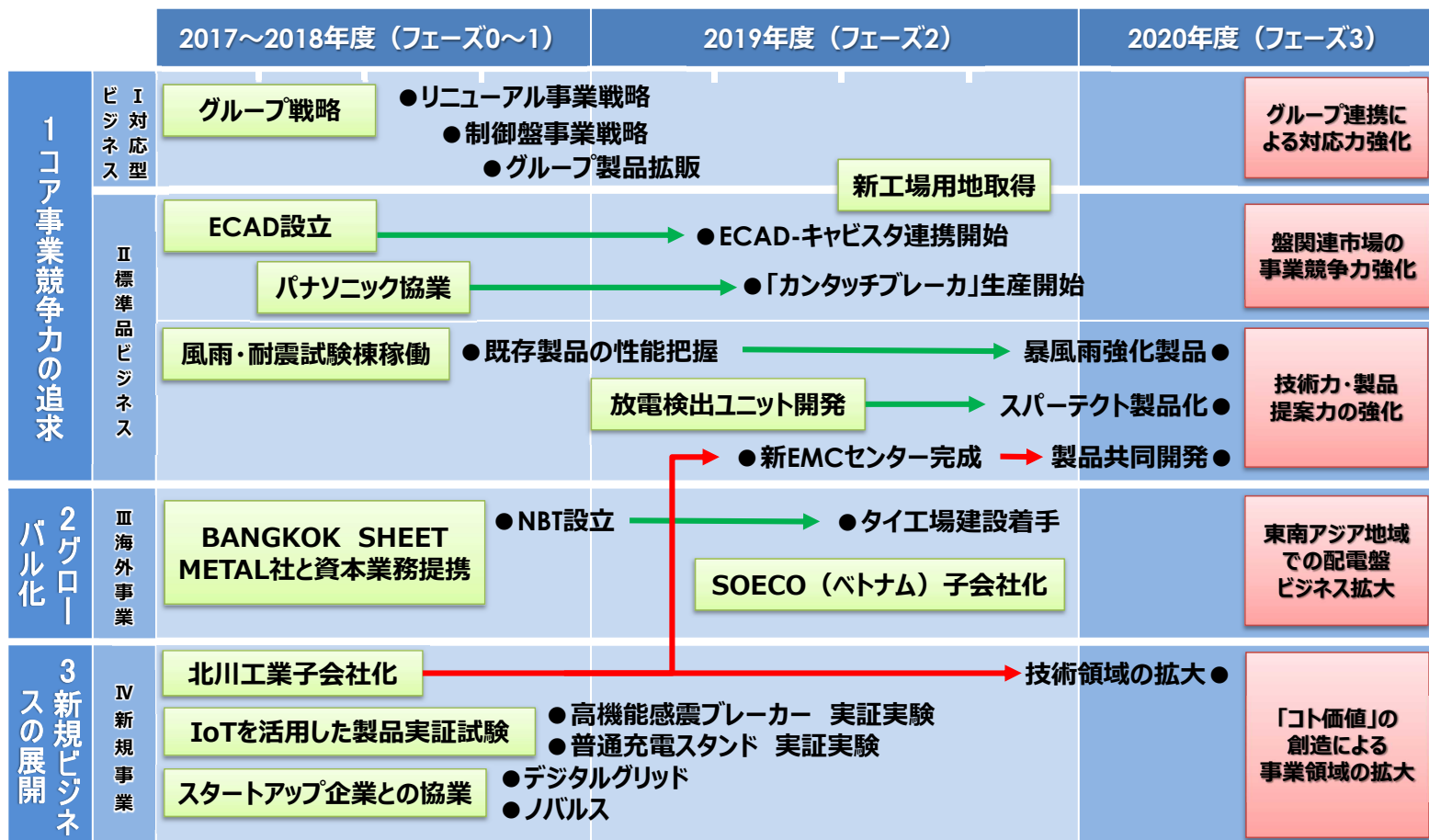
	2016年度 実績 (計画策定時)	2019年度 実績	2020年度 計画	2020年度 目標 (計画策定時)
連結売上	1,066	1,394	1,290	1,250
(内 単体売上)	674	796	700	750
対応型ビジネス	465.5	551.5	470.0	470.0
標準品ビジネス	207.0	243.2	227.0	240.0
新規事業	1.5	1.3	3.0	40.0
(内 情報通信関連流通事業)	(305)	(407)	(416)	(350)
(内 海外事業)	(40)	(94)	(100)	(70)
連結営業利益	65	124	77	100
(内 単体営業利益)	50	94	60	75

・2019年度に中期経営計画の当初目標を達成 (※「新規事業」を除く)

・2020年度計画は、新型コロナウイルス感染症の影響が当第2四半期以降は緩やかに回復することを前提とし試算

事業戦略の進捗状況 (1/7)

2020年3月期
通期



＜今期の重点戦略＞

コア事業/Ⅰ 対応型ビジネス

グループ会社連携による案件対応力を強化
それぞれの強みを生かした対応領域拡大と受注強化

- ・リニューアル事業戦略の進展
- ・制御盤事業戦略の進展

コア事業/Ⅱ 標準品ビジネス

技術力・製品提案力の強化
盤関連市場でお客様のニーズに合わせた製品・サービスを提供することで競争力を強化

- ・WEBツール（Q B 自動作図システム）リリース
- ・風雨性能新規格の浸透と対応商品拡大

Ⅲ 海外事業

東南アジア地域での配電盤ビジネス拡大
事業基盤を早期に確立

- ・NBT新工場での製販一貫体制を確立し、タイ市場での事業拡大及び収益力強化
- ・インフラ産業市場への参入によるビジネス拡大

Ⅳ 新規事業

「コト価値」の創造による事業領域の拡大
中長期での事業化を目指し「コト価値」創造の取組にチャレンジを続ける

- ・感震、EV充電器などの実証実験の進展
- ・スタートアップ企業への出資

事業戦略の進捗状況 (3/7)

事業戦略

コア事業/Ⅰ 対応型ビジネス [盤プロフェッショナル]

ビジョン：盤関連事業の対応力をきわめ、頼られるベストパートナーを目指す

盤関連市場の事業力競争力強化

フェーズ
0～1

- ◆ グループ会社の得意領域・ノウハウを活かした戦略を策定

フェーズ2

- ◆ グループ会社の得意領域を生かした案件受注
 - ・ 東京オリンピック・パラリンピック案件（システムラック）
 - ・ 学校空調案件（キュービクル・盤）
- ◆ 具体的な戦略を実践することで事業領域拡大
 - ・ リニューアル事業戦略：南海電設にてサービス開始
 - ・ 制御盤事業戦略：量産制御盤の受注開始

今後の展開
フェーズ3

- ◆ グループ全体で戦略を実行し、対応力強化、対応領域を拡大する



システムラック
(東京オリンピック・パラリンピック関連施設向け)



Q B・配電盤
(小中学校空調設置工事向け)

事業戦略

コア事業/Ⅱ 標準品ビジネス① [コンポーネントプロフェッショナル]

ビジョン：産業インフラ関連企業に喜びを与える企業になる

盤関連市場の事業力競争力強化

フェーズ 0～1	◆ ECADソリューションズ設立 ◆ パナソニックとの協業検討開始
フェーズ2	◆ ECAD－キャビスタ連携開始 ・ WEBの活用により利便性向上 ◆ パナソニック「カンタッチブレーカー」生産開始 ・ 得意事業でお互いを補完しあうことで競争力の向上 ◆ ホーム分電盤モデルチェンジ ・ 施工性とデザイン性の向上により既存商品の価値を高める ◆ 瀬戸市に新工場用地を取得 ・ 現名古屋工場の移転と生産体制強化を目指す
今後の展開 フェーズ3	◆ パナソニックとの協業の進展を検討 ◆ WEBを活用した利便性の向上

【瀬戸工場概要※予定】

所在地：愛知県瀬戸市八床町22番の4

敷地面積：250,077㎡

延床面積：工場棟36,000㎡ 事務棟3階建て4,000㎡

生産品目：キャビネット・高圧受電設備・分電盤・ブレーカなど

投資総額：約200億円

資金計画：自己資金及び借入金等により充当

日程：建物竣工 2023年12月

生産開始 2024年 4月



事業戦略

コア事業/Ⅱ 標準品ビジネス② [コンポーネントプロフェッショナル]

ビジョン：産業インフラ関連企業に喜びを与える企業になる

技術力・製品提案力の強化

フェーズ 0～1	◆ 「風雨・耐震試験棟」本格稼働
フェーズ2	◆ 北川工業新EMCセンター完成 ・ 事業領域の拡大により技術力・製品提案力の強化 ◆ 放電検出ユニット開発 ・ 火花による電気火災を防ぐ放電検出の技術を開発 ・ JECAフェア2019にて「経済産業大臣賞」を受賞 ・ 技術領域の拡大を図る
今後の展開 フェーズ3	◆ 風雨性能新規格の浸透と対応商品拡大 ◆ 放電検出ユニット スパーテクト商品化

Supporting future of EMC

新棟

既設棟

北川工業新EMCセンター

住所：愛知県春日井市明知町字頓明1423-101 電話：0568-88-7999

放電検出ユニット

Spartect

トラッキング

ケーブルの断線・ショート（短絡）

■ホコリが吸滞

■ムリな引っ張り

■施工時のケーブル破損

■家財の下敷き

■電化製品のコードのねじれ

■束ねた電源ケーブル類

事業戦略

Ⅲ 海外事業

ビジョン：海外で活躍する産業インフラ関連企業に喜びを与える企業になる

	東南アジア地域での配電盤ビジネス拡大
フェーズ 0～1	◆ NITTO KOGYO BM (THAILAND) 設立 (NBT社) ◆ 北川工業の子会社化
フェーズ2	◆ NBT社タイに新工場の建設着手 ・ 日東工業とBM社の現地でのノウハウを融合させた製販一貫体制による事業拡大と収益力強化 ◆ サンテレホン ベトナムSOECOを子会社化 ・ サンテレホンが培ってきた経験と提案力とSOECOのベトナムでのネットワークによるシナジーを創出
今後の展開 フェーズ3	◆ NBT工場稼働 ・ 製販一貫体制を確立し、「コスト競争力」「納期対応力」「品質」をより高め、事業拡大および収益力強化を図る



事業戦略

Ⅳ 新規事業

ビジョン：失敗を恐れず、新ビジネス創出に挑戦する

	「コト価値」の創造による事業領域の拡大
フェーズ 0～1	◆ 普通充電器・高機能感震ブレーカーでIoTを活用した製品実証実験開始 ◆ スタートアップ企業「デジタルグリッド」への出資
フェーズ2	◆ スタートアップ企業「ノバルス」と資本業務提携 ・ 通信機能付き乾電池の技術と生かした製品、サービスの開発に向けた業務提携 ◆ 家庭向けEV・PHV充電器Pit-C3発売 ・ 家庭での毎日の充電環境を快適にする
今後の展開 フェーズ3	◆ 実証実験の進展 ・ 現在取り組んでいるIoT関連やスタートアップ企業と協業している技術の事業化を目指す

■地域防災システム概念図



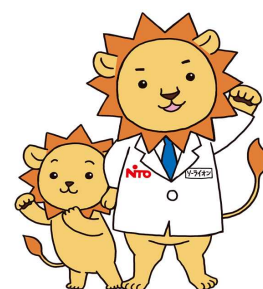
ご清聴ありがとうございました

CONNECT!

～電気と情報をつなぐ～

NITO 日東工業株式会社

証券コード：6651



目次

- 1 2020年3月期 通期決算概要
- 2 新型コロナウイルス感染症の影響
- 3 通期連結業績予想
- 4 中期経営計画
- 5 参考資料

事業セグメント：配電盤関連製造事業

■分・配電盤、制御盤等の設計、製造、販売事業

日東工業株式会社	配・分電盤、キャビネット等の製造、販売
主要グループ会社	主 要 製 品 ・ 事 業 内 容
株式会社新愛知電機製作所	電気用諸機械器具の設計、製造、販売、修理等
株式会社大洋電機製作所	産業機械用制御システム、ソフトウェア等の製造、販売
株式会社E C A Dソリューションズ	電気設計、ハーネス設計専用C A Dシステムの開発、販売
日東工業（中国）有限公司	キャビネット・パーツ類等の製造、販売
Gathergates Group Pte Ltd	配・分電盤、制御盤、メーターボックス製造、販売
NITTO KOGYO BM(THAILAND)CO.,LTD	当社製品の輸入品販売および現地生産品販売、日本・海外企業製品の仕入販売

配電盤



高圧受電設備



分・配電盤



ブレーカ



パーツ・その他



充電スタンド

キャビネット



キャビネット



システムラック

事業セグメント：情報通信関連流通事業

■情報通信機器および部材の仕入、販売

主要グループ会社	主 要 製 品 ・ 事 業 内 容
サンテレホン株式会社	情報通信機器の仕入、販売
SOECO	オフィス・セキュリティ機器の仕入、販売



ネットワークカメラ

それぞれのシステムに合わせた最適な監視システム機器の仕入、販売



高速ネットワーク機器

無線・有線を効率的に使い分けた通信インフラの構築機器の仕入、販売



情報セキュリティ関連製品

様々な情報リスクに対して対策を講じる、トータルセキュリティ機器の仕入、販売

■電気設備、ネットワークシステムの設置、保守等の工事業

主要グループ会社	主 要 製 品 ・ 事 業 内 容
南海電設株式会社	情報通信ネットワーク、電気設備の設置、保守等の工事業

情報通信ネットワーク事業



電話設備、放送設備、セキュリティ設備、LAN配線などの通信設備工事



その他

- ・ EV・PHEV用充電スタンドの保守・メンテナンス
- ・ 緊急地震速報設備の設置、配信サービス、メンテナンス

など

電気設備事業



受電設備、計装設備、照明設備、電源コンセント、空調設備等の電気設備工事

■電磁波環境コンポーネント・精密エンジニアリングコンポーネント等の製造、販売

主要グループ会社	主 要 製 品 ・ 事 業 内 容
北川工業株式会社	電磁波環境コンポーネント、精密エンジニアリングコンポーネント等の製造、販売

電磁波環境コンポーネント

電磁波による電子機器の誤作動防止などを目的とする電子部品の製造、販売

【フェライトコア】



【ケーブルシールド】



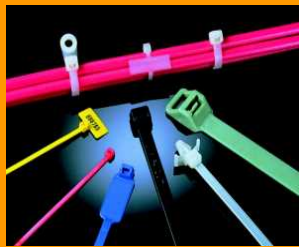
精密エンジニアリングコンポーネント

プラスチックファスナー等の各種機器機構部品や生産性向上に貢献する熱・振動・衝撃・騒音への対策部品等の製造、販売

【クランプ】



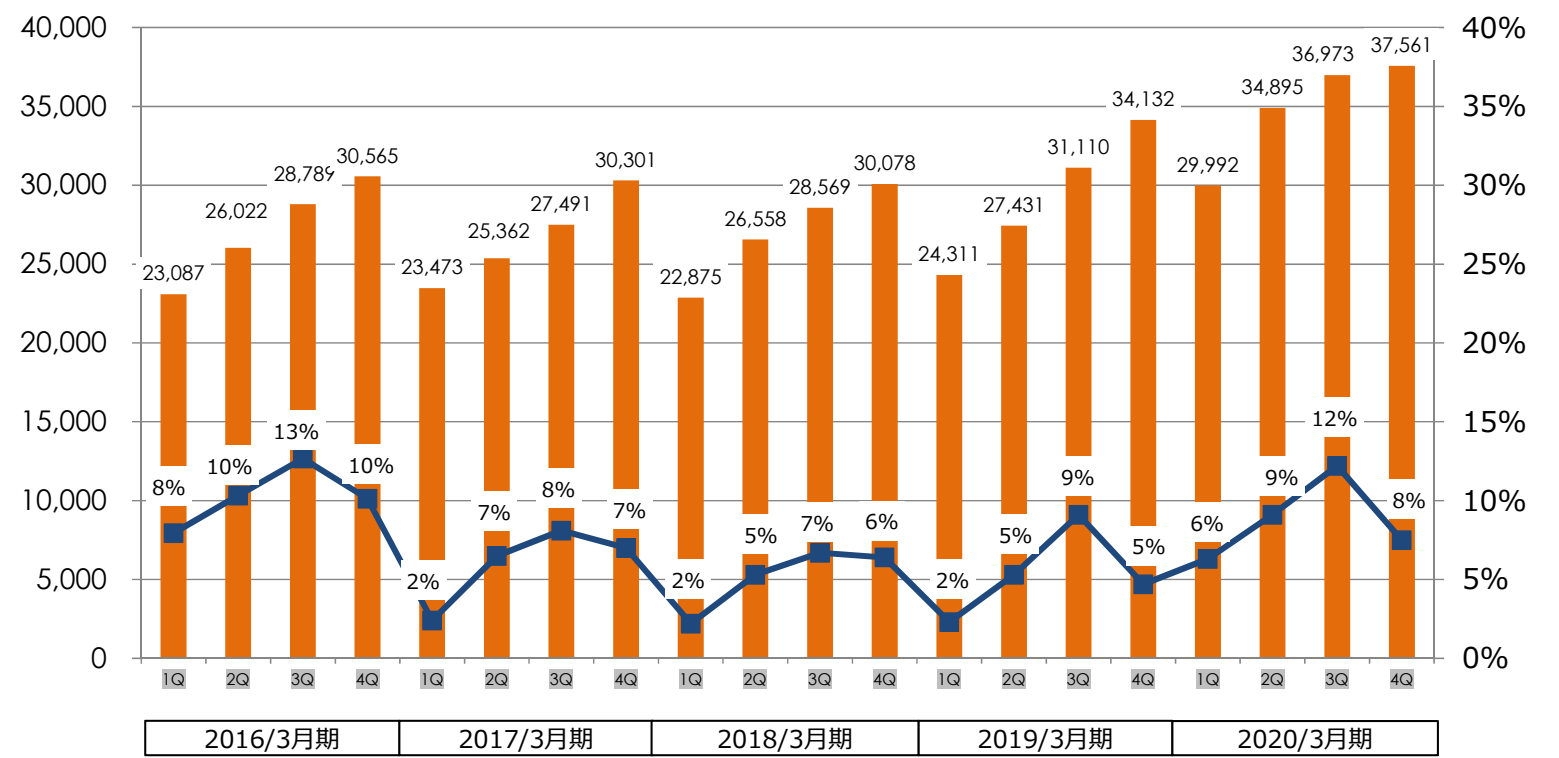
【バンド】



連結売上高の推移（四半期）

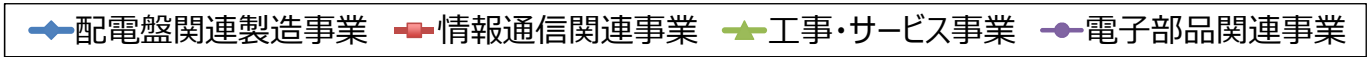
2020年3月期
通期

(単位：百万円)

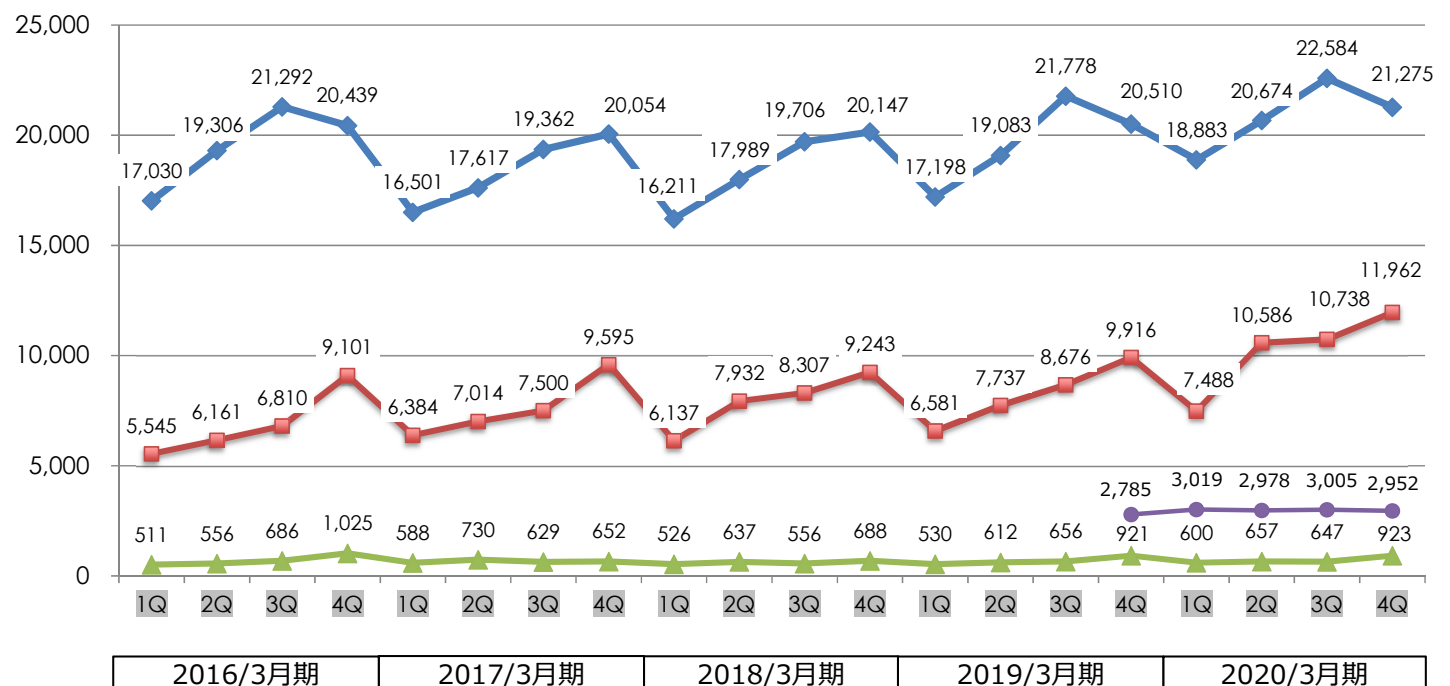


セグメント別 売上高の推移（四半期）

2020年3月期
通期



(単位：百万円)

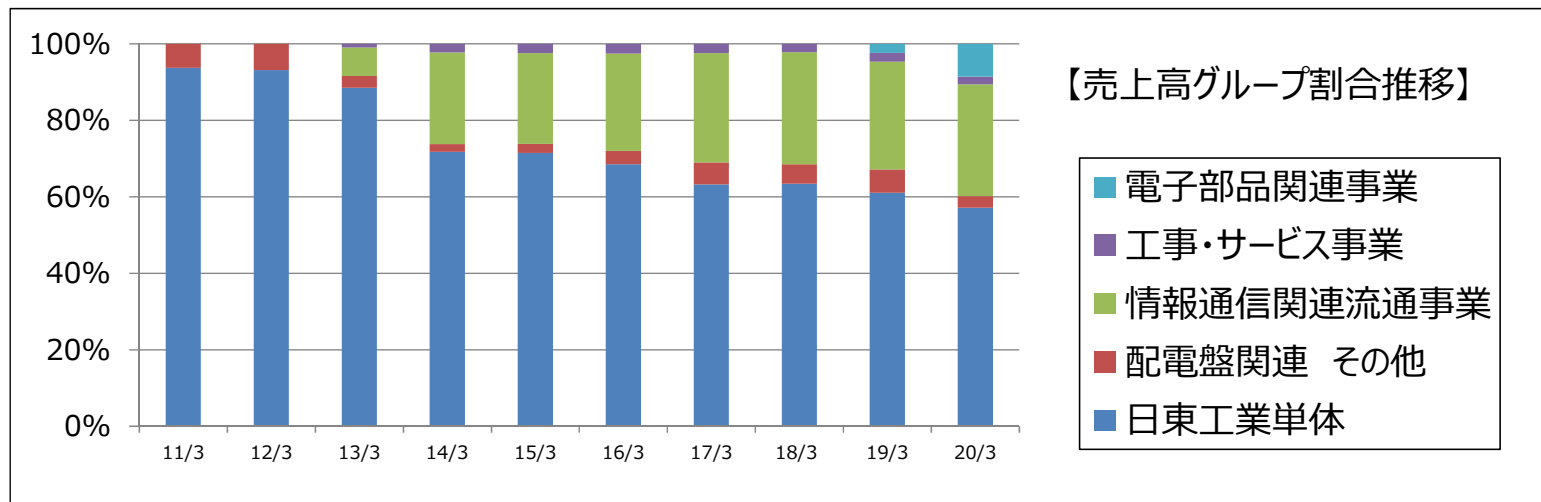


グループ連結状況（2018/3月期～）

2020年3月期
通期

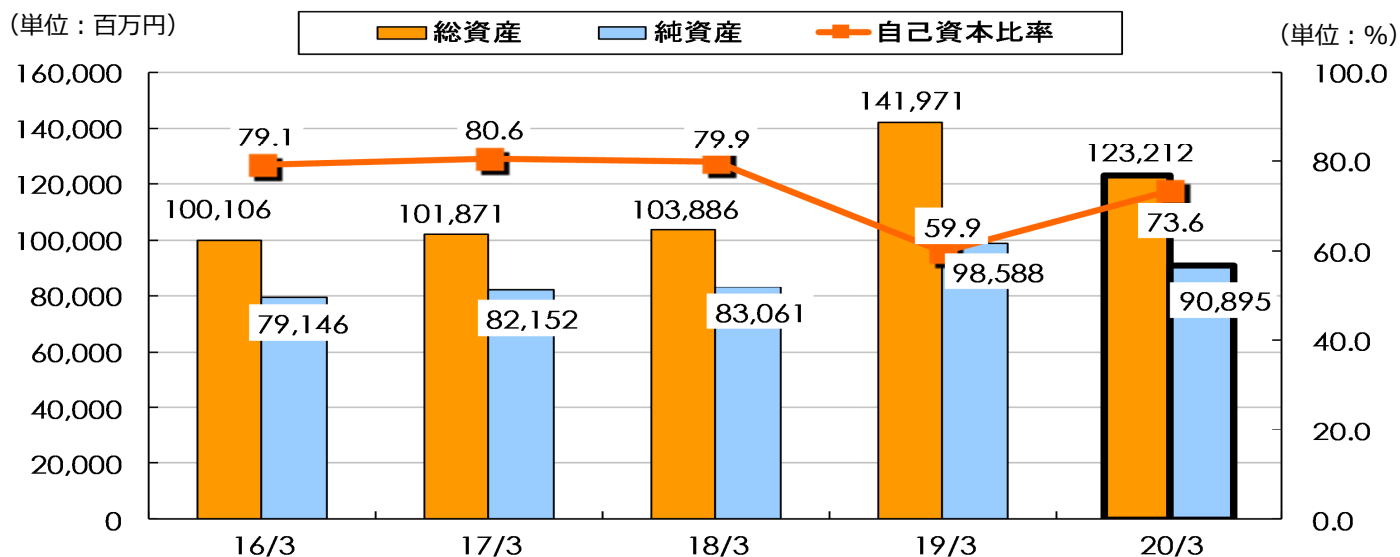
【子会社 連結時期】	2018/3月期				2019/3月期				2020/3月期			
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期
株式会社ECADソリューションズ			○									
北川工業株式会社												
SOECO												○

○：B/Sのみ連結



総資産・純資産・自己資本比率

2020年3月期
通期

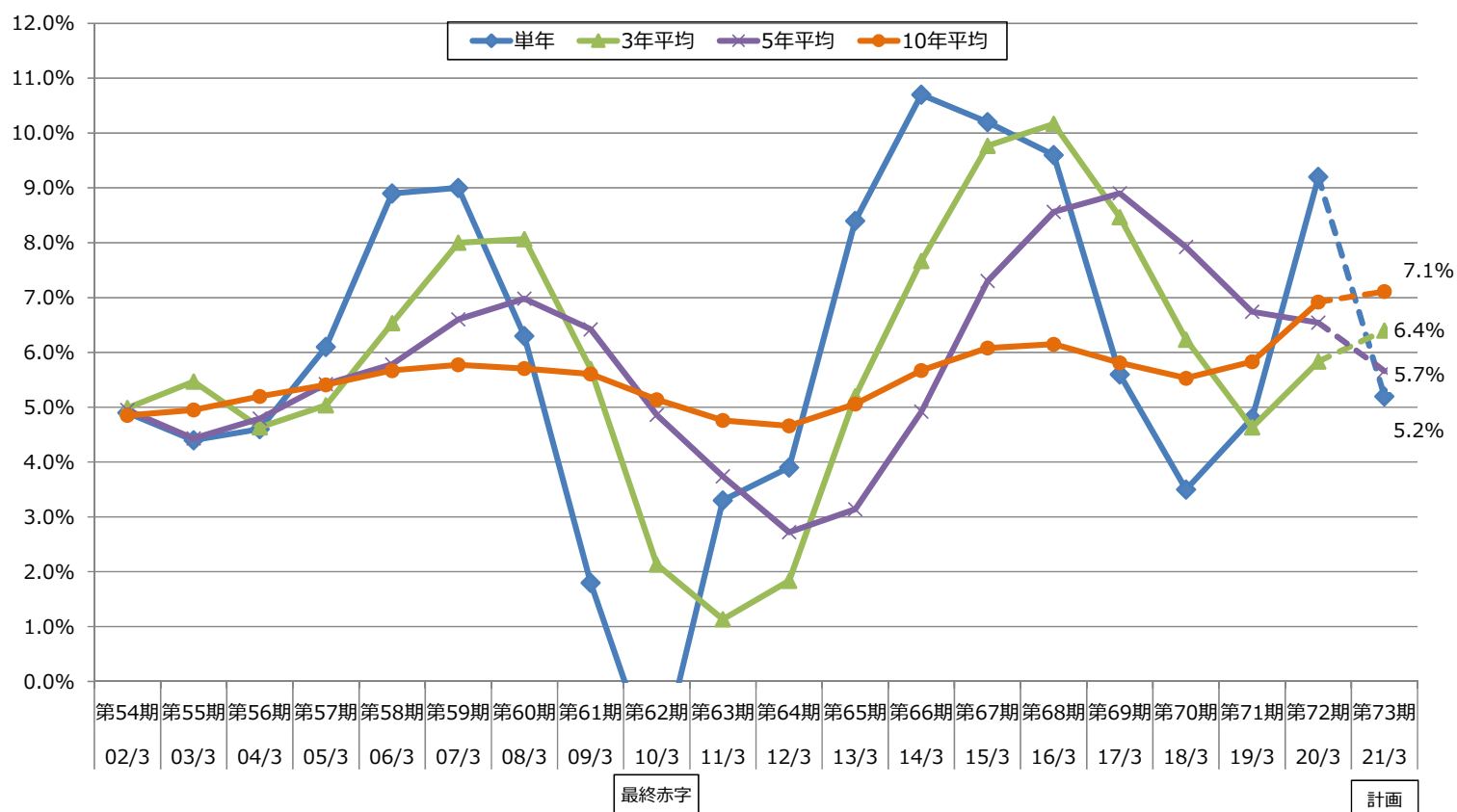


(単位：百万円)

	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
総資産	100,106	101,871	103,886	141,971	123,212
純資産	79,146	82,152	83,061	98,588	90,895
自己資本比率	79.1%	80.6%	79.9%	59.9%	73.6%

ROE（自己資本当期純利益率）の推移（連結）

2020年3月期
通期

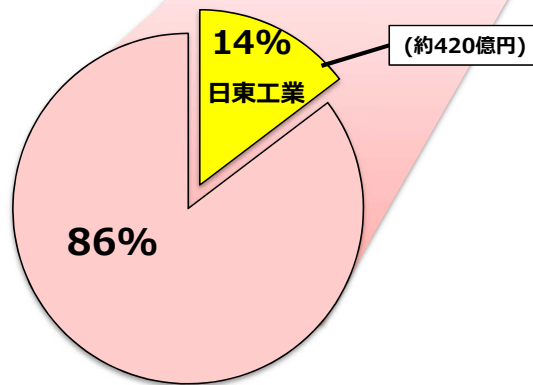
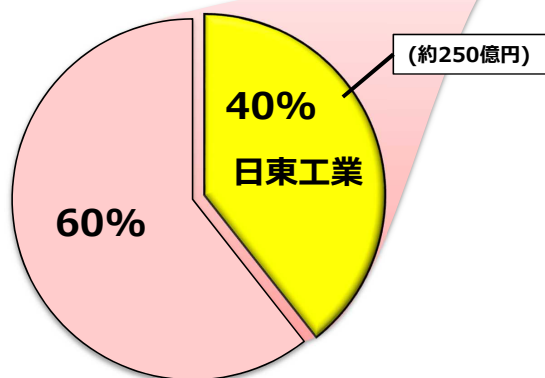


市場とシェア

経済産業省「生産動態統計調査サービス」等
に基づく当社推定値

2020年3月期
通期

標準品市場でキャビネットはシェアNo.1！配電盤はシェアNo.2！（※）

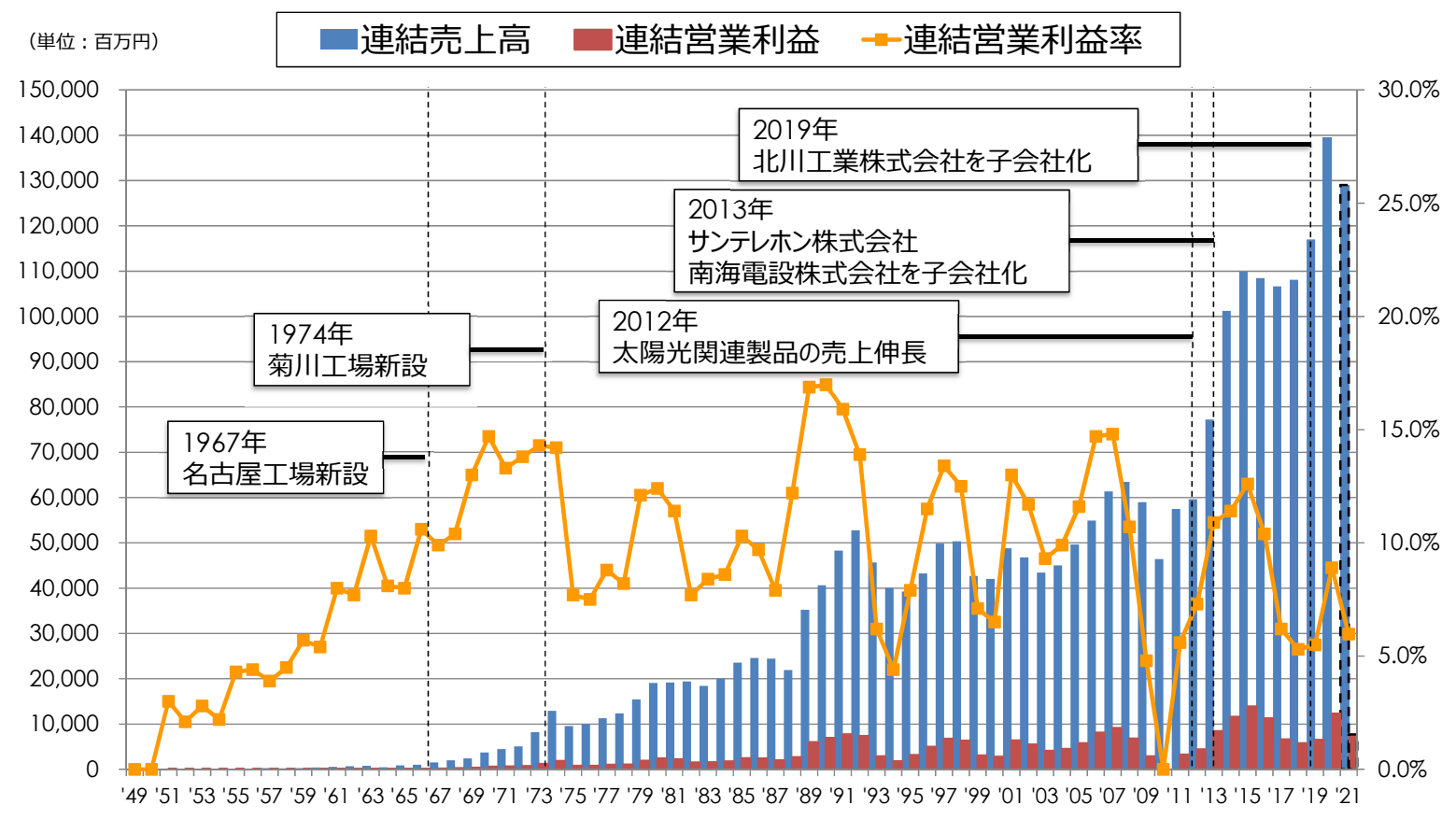


※キャビネット市場にシステムラック、配電盤市場に光接続箱を含む

	カスタム品	標準品
生産方式	受注生産	計画生産
納期	長期	短期
コスト	高	低

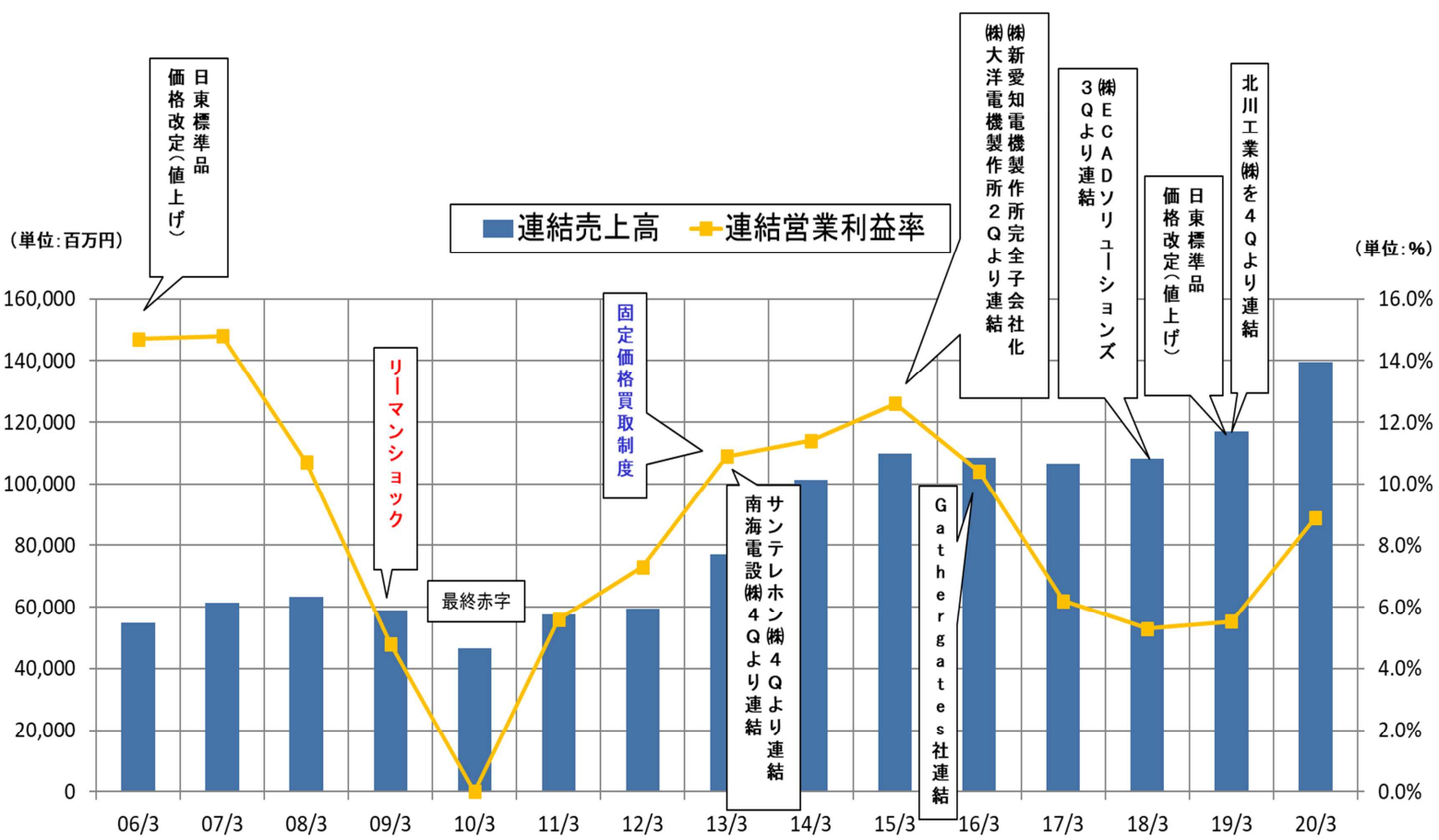
業績推移 設立～現在

2020年3月期
通期



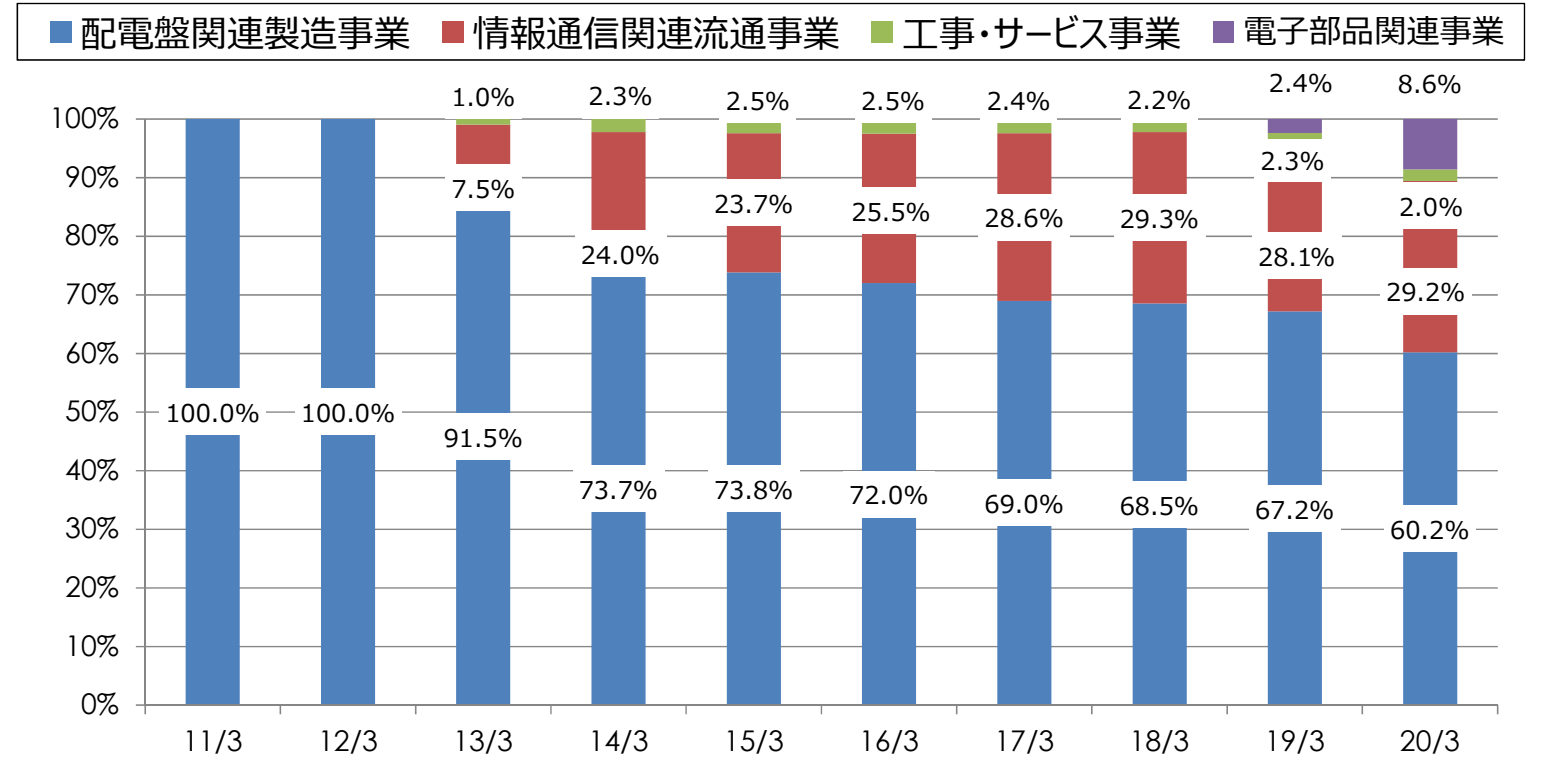
業績推移 2006/3月期～現在

2020年3月期
通期



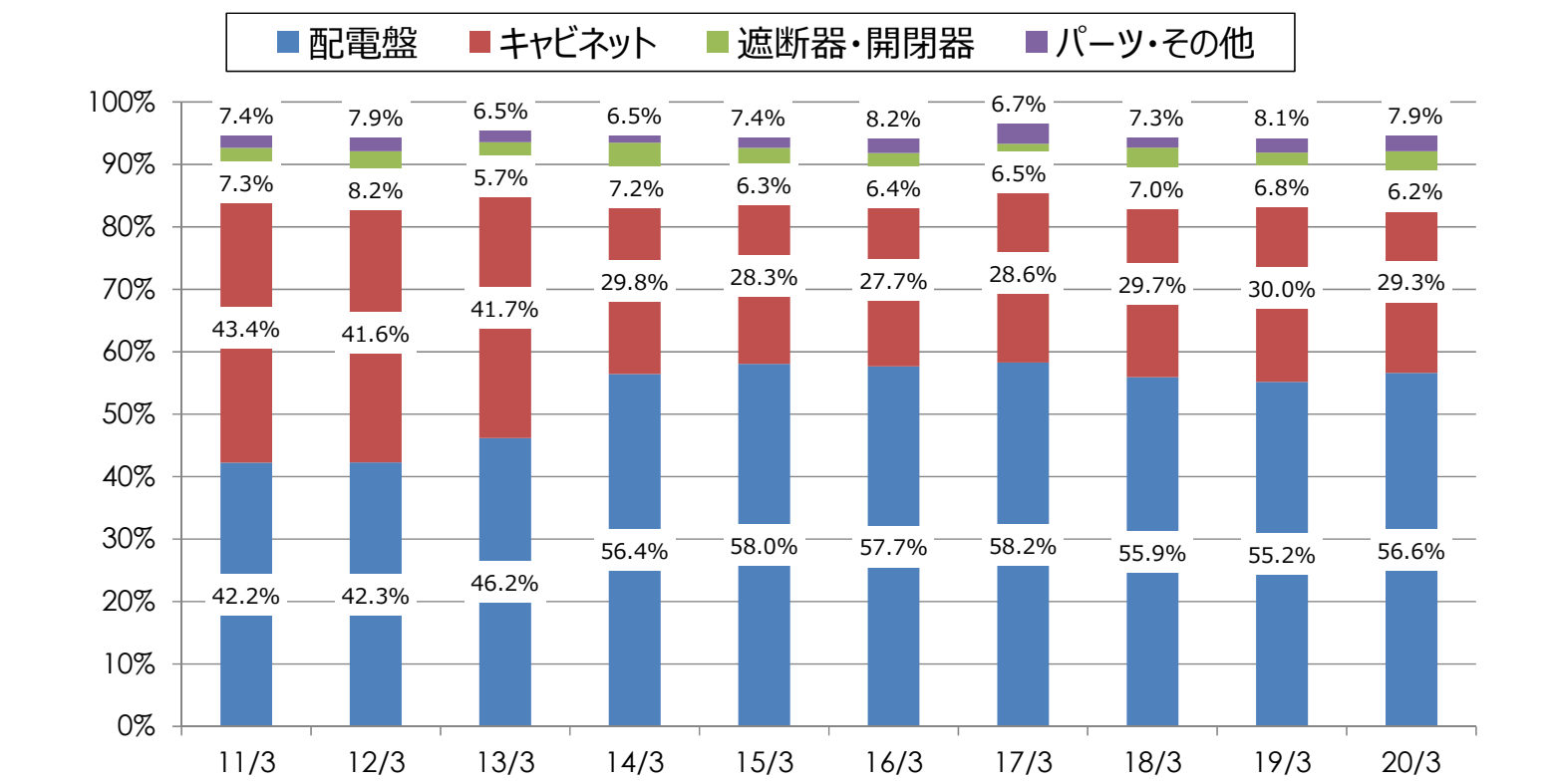
事業セグメント別 売上高構成比

2020年3月期
通期



配電盤関連製造事業（部門別売上高構成比率）

2020年3月期
通期



四捨五入の関係で数値の合計が一致しないことがあります。

電気自動車用充電スタンド

急速充電
(当社非対応)

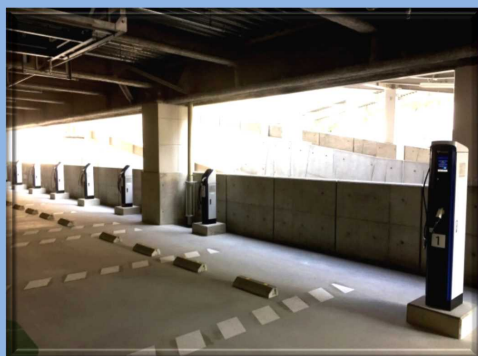
普通充電

日東工業の事業領域

【パブリック用】

【ご家庭・プライベート用】

EVC2



Pit



EVR

Pit-C3

